

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年8月18日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから8月18日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

まず最初に、本日から本定例ブリーフィングの進行を務めさせていただきます、広報室長の村田でございます。よろしくお願いいたします。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

本日も広報日程の御説明をさせていただきます。

お手元の広報日程を御覧ください。まず1番目、原子力規制委員会について。

(1) 第19回原子力規制委員会。議題は5つございます。

議題1、原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の審査委員の任命について（案）。こちらは、任期の来ました原子炉安全専門審査会（炉安審）と核燃料安全専門審査会（燃安審）の審査委員に関しまして、その再任について委員会に諮るものです。

その下です。議題2、放射性物質の輸送に関するIAEAの安全要件の取り入れ及びIRRSの指摘事項に対応するための関係する原子力規制委員会規則、告示及びガイドの改正案並びにこれらに対する意見募集の実施について。こちらは、6月17日の原子力規制委員会におきまして、核燃料物質や放射性同位元素等の輸送に係る規則、告示及びガイドの改正方針について、委員会の了承が得られました。その改正方針を踏まえた規則等の改正案を委員会に報告するとともに、意見募集の実施、また、放射線審議会への諮問について、委員会に諮るものです。

続きまして、議題3、放射線安全規制研究戦略的推進事業の事後評価について。こちらは、令和元年度で研究が終了しました放射線安全規制研究の研究課題に関しまして、6月22日から26日までの間に書面審議にて研究評価委員会の審議が行われました。この審議によって決定しました事後評価の結果を委員会に諮るものです。

続きまして、議題4、原子力事業者防災訓練報告会の結果報告及び今年度の方針について。こちらは、7月28日に開催されました原子力事業者防災訓練報告会におきまして報告されました令和元年度中の訓練結果や令和2年度の訓練方針について、委員会に報告するものです。

議題5、令和2年度第1四半期の原子力規制検査等の実施結果。こちらは、本年度の第1四半期に実施した原子力規制検査のほか、東京電力福島第一原子力発電所における実施

計画検査、これらの結果について委員会に報告をするものです。

規制委員会の関係は以上となります。

続きまして、2番の審査会合の関係です。

少し下がって、8月19日水曜日、(3) 第42回技術情報検討会。こちらは議題が4つございます。

議題の1つ目は、最新の知見に関するスクリーニング等の状況について、規制庁から報告を行うものです。

議題の2つ目は、規制への反映に向けた技術基盤グループにおける検討状況を報告するものです。

議題の3つ目は、放射線防護グループで行う安全研究や実務から得られた知見について、放射線防護グループの担当者から紹介をするものです。

議題の4つ目は、現在スクリーニング中の国内外の事故やトラブル情報について、技術基盤グループにおける検討状況について報告をするものです。

1枚おめくりいただきまして、2ページ目になります。

一番上から参ります。8月20日木曜日、(4) 第888回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは議題が大きく2つに分かれております。

1つ目は、東京電力柏崎刈羽原子力発電所の保安規定変更認可に関しまして、いわゆる7つの約束と、それ以外に重大事故等対処設備の運転上の制限(LCO)についての7月9日の会合のコメント回答を受けるものです。

もう一つですが、こちらは中国電力島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、防波壁の設計についての6月30日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下です。8月21日金曜日、(5) 第366回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは日本原燃再処理施設、MOX加工施設、廃棄物管理施設、濃縮加工施設、廃棄物埋設施設、これらまとめたの保安規定変更認可に関しまして、品質マネジメントシステムについての7月27日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下です。8月24日月曜日、(7) 第20回核燃料施設等の廃止措置計画に係る審査会合。こちらは、日本原子力研究開発機構(JAEA)の材料試験炉(JMTR)の廃止措置計画認可に関しまして、機能維持設備についての3月11日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下です。(8) 第367回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合。議題は3つございます。

議題の1つ目は、JAEAの試験研究用原子炉(JRR-3)の設計工事計画認可に関しまして、安全保護回路の火災防護についての7月13日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、議題2-1、2-2と、ちょっと普通と違う振り方をしておりますが、議題2-1と議題2-2はいずれもJAEAの原子力科学研究所にあります放射性廃棄物処理場の一部を使用承認を目的とする案件でございます。そのために普通と違う振り方をしております。

その上で、議題2-1ですけれども、こちらはその廃棄物処理場の設計工事計画認可に関しまして、7月21日の補正申請について概要説明を受けるものです。

議題2-2は、廃棄物処理場を含む原子力科学研究所の保安規定変更認可に関しまして、7月31日の変更認可申請について概要説明を受けるものです。

最後に、書面審査の御紹介をいたします。3番の書面審査。

8月3日月曜日、(1)第7回原子力発電所の新規制基準適合性に係る書面審査。こちらは、7月27日に関西電力から提出されました特重施設に係る資料についての判断事項等を記載した書面を8月3日に手交したものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けいたします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

そちらの方。

○記者 NHKのフジオカです。

直接議題に関わりはないのですけれども、昨日公表された原子力規制委員会のホームページの偽サイトの件で、その後情報の更新といますか、何か分かってきたようなことがあったら教えていただけますか。

○児嶋総務課長 情報と申しますか、偽サイトを昨日確認いたしまして、今のところ被害はさらには報告されておられません。

それ以外の詳細につきましては、今、関係機関と連携して調査中でございます。

○記者 特段、調べてみて何か被害が出そうなものがありそうだとか、例えば詐欺のサイトにつながりそうだとか、そういったようなものは確認されていないということでしょうか。

○児嶋総務課長 はい。

○司会 ほかに御質問は。

同じ列の一番後ろの方。

○記者 テレビ朝日のヨシノです。

それは単なるミラーサイトなのではないですか。そんなことはないのですか。

○児嶋総務課長 我々の承知していないアドレスのサイトでしたので、偽サイトだと判断しています。

○記者 実害がないということであれば、あるいは実害をもたらすような何かがあるのかその辺はよく分からないのですけれども、今後の処分といますか、規制委員会、規制庁としては、それを今後どうするおつもりなのでしょうか。

○児嶋総務課長 実害があるかないかも含めて今確認しているのですけれども、昨日も本件が発覚しまして、いろいろと確認したのですけれども、基本的には注意喚起に尽きます。アドレスを見ていただくと明らかに違うので、まずそこをやりました。

あとは、警察と情報共有いたしました。警察のほうから、今後いろいろなサーバーを持っているところとか、海外の機関とかも含めてブロッキング対策に役立ててもらえるそうです。

あとは何ができるか今、更に検討中なのですけれども、もしサーバーとかが特定できましたら、削除要請等をしたと思っております。

このような形で、いかなる形でも使われないようにしたいと思っております。

○記者 別件なのですけれども、20日の審査会合ですけれども、柏崎刈羽の保安規定についてまたやるのですが、2回にわたって社長さんの責任というものの明確化をちゃんとしなさいと言っているにもかかわらず、ぼやっとした文章しか多分書いてこなくて、皆さんから相当突っ込まれているのですけれども、今回もぼやっとしていた場合は、何か指導とか、そういったことは考え得るのでしょうか。

○児嶋総務課長 ぼやっとしているかどうかまで私は承知しておりませんが、もし中身に問題があれば厳しく指摘することになると思います。

○記者 関係ないですけれども、3枚目は「以上」だけなのですね。

○児嶋総務課長 はい。

○記者 ありがとうございます。

○児嶋総務課長 紙がもったいなくて、申し訳ございませんでした。

○司会 そのほかございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上にしたと思います。

ありがとうございました。